

第 39 回阪神地区空手道選手権大会 実施要領

- 1.日 時 ²⁰²⁰ ~~2019~~年 5 月 6 日 (祝) 9 時～17 時
- 2.場 所 兵庫県立総合体育館 (〒663-8142 西宮市鳴尾浜 1-16-8)
- 3.主 催 阪神地区空手道連盟
- 4.参加資格 阪神地区空手道連盟加盟評議員の会員であること。
- 5.競技種目 ※ (新学年での申し込みとなります。)

形の部 (種目番号)				組手の部 (種目番号)			
男子の部		女子の部		男子の部		女子の部	
10	幼年の部男女			50	幼年の部男女		
11	小学 1 年男子	31	小学 1 年女子	51	小学 1 年男子	71	小学 1 年女子
12	小学 2 年男子	32	小学 2 年女子	52	小学 2 年男子	72	小学 2 年女子
13	小学 3 年男子	33	小学 3 年女子	53	小学 3 年男子	73	小学 3 年女子
14	小学 4 年男子	34	小学 4 年女子	54	小学 4 年男子	74	小学 4 年女子
15	小学 5 年男子	35	小学 5 年女子	55	小学 5 年男子	75	小学 5 年女子
16	小学 6 年男子	36	小学 6 年女子	56	小学 6 年男子	76	小学 6 年女子
17	小学生有段男子	37	小学生有段女子	57	小学生団体戦(男女)		
18	中学生段外男子	38	中学生段外女子	58	中学 1 年男子	78	中学 1 年女子
19	中学生有段男子	39	中学生有段女子	59	中学 2.3 年男子	79	中学 2.3 年女子
20	高校生男子	40	高校生女子	60	高校生男子	80	高校生女子
21	一般段外男子	41	一般段外女子	61	一般段外男子	81	一般段外女子
22	一般有段男子	42	一般有段女子	62	一般有段男子	82	一般有段女子
23	壮年男子	43	壮年女子	63	壮年男子	83	壮年女子

注1 各種目、出場者が少数の場合は、統合又は中止とすることがあります。

注2 壮年の部は 40 歳以上とする。壮年男子組手の部は 40 歳代、50 歳代、60 歳代と 3 段階で申込を受け付ける。なお、年齢と有段・段外別を併記すること。申込数により 2 部制、または統合、中止とする場合があります。

注3 57 学生団体戦(男女)は、先鋒 1・2 年、中堅 3・4 年、大将 5・6 年とし、各団体 2 チームまでの出場とします。

阪神地区空手道選手権大会 申合せ事項

(注)第二回理事会と総会にて変更がない場合、前年と同様のルールで実施する

1 共通一般事項

- ① 競技は、全日本空手道連盟 空手競技規則及び本大会申し合わせにより実施する。
- ② 道着は白無地とする。胸マーク、袖マーク等を隠す事。(兵庫県等の明示を含む。)
- ③ ゼッケン番号の小さい者を赤とする。
- ④ 選手個人が所有する赤・青の帯の使用は任意とする。

2 形競技(赤青戦)(二人同時に演武する。)

※ベスト4からの形の変更を指定しているが、一回戦で既にベスト4の場合は、「ベスト2から」に読み替える。
また、一回戦で既にベスト2の場合は、「決勝戦から」に読み替えることとする。

- ① 幼年・小学1年・2年生 (形の繰り返しOKとする。)
ア ベスト4までは、各会派の基本形とする。(決勝まで演武もOK)
イ ベスト4から、各会派の基本形又は全空連指定形も可とする。
- ② 小学3年から小学6年生(小学生有段を含む。)
ア ベスト4までは、各会派の基本形とする。(形の繰り返しOKとする。)
イ ベスト4から、それまでに演武した形以外の形とする。(全空連指定形、得意形も可とする。)
- ③ 中学生・高校生・一般段外・壮年
ア ベスト4までは、各会派の基本形又は全空連指定形とする。(形の繰り返しOKとする。)
イ ベスト4から、それまでに演武した形以外の形とする。(全空連指定形、得意形も可とする。)
- ④ 一般有段
ア ベスト4までは、全空連指定形とする。(形の繰り返しOKとする。)
イ ベスト4から、それまでに演武した形以外の形とする。(全空連指定形、得意形も可とする。)

3 組手競技

① 組手一般事項

- ア 拳サポーターは、出場コートの赤色・青色とする。
- イ 6ポイント先取りを勝者とする。
- ウ 幼年・小学・中学生・壮年の競技時間は、1分(フルタイム)とする。
- エ 高校生・一般の競技時間は、1分30秒(フルタイム)とする。
- オ 幼年は、上段攻撃を禁止する。(フェイントも禁止)

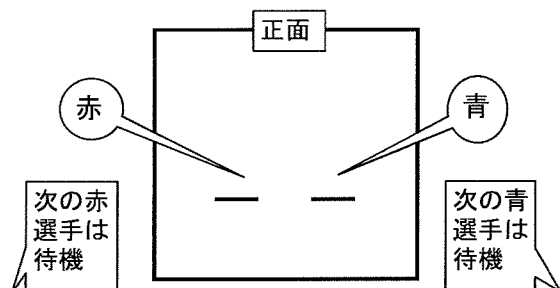
② 安全具(※ボディプロテクターは、内側、外側どちらに着用してもよいが、なるべく内側に装着を指導する。)

- ア 幼年は、拳サポーター・ボディプロテクター・セーフティカップ ※頭部安全具(大会本部にて準備)。(保護者の責任において、幼児のみセーフティカップ使用の省略を可とする)
- イ 小学生から高校生までは、拳サポーター・ボディプロテクター・セーフティカップ(男子のみ)、メンホーとする。
- ウ 一般は、拳サポーター・セーフティカップ(男子のみ)、メンホーとする。なお、ボディプロテクターは任意とする。
- エ シンガード、インステップガードは高校生は必ず使用。高校生以外はシンガード、インステップガード共に揃っている場合のみ使用してもよい。

4 その他

① 形競技

- ア 競技コートの入場は次の通りとする。



形競技のルール

- ① 呼び出しを受けたら手を挙げ「はい」と返事をしてからゼッケンを記録席に向けて番号を見せる。
- ② 赤・青ともに呼び出しを受けたら、開始線へ進む。
- ③ 開始線で「正面に礼」をし形名を発声する。
- ④ 主審の合図で演武開始。
- ⑤ 演武後に礼をする。(演武後は相手の演武終了を待つ)
- ⑥ 判定後、その場で正面に礼、お互いに礼をして退場する。

② 組手競技

- ア 「一般有段組手競技の部」以外の組手競技は、カデットルールとする。(U12ルール採用)
- イ 逃避行為競技終了15秒未満は適用する。10カウントルールは適用しない。
- ウ 壮年組手男子の部は 大会当日で 40歳以上 49歳までを壮年Ⅰ部とし、50歳以上を壮年Ⅱ部とする。